

一般財団法人K. F. 日本国際空手協会 主催

## 「第21回全日本空手道選手権大会」「第12回全日本クラス別空手道選手権大会」

### 開催のご案内

拝啓 皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

アマチュア武道の祭典として、また青少年の健全なる育成を担う場として、今年も全日本空手道選手権大会及び全日本クラス別空手道選手権大会を開催させていただくこととなりました。

これもひとえに多くの先生方、関係者のご協力ご尽力の賜物と深く感謝申上げる次第です。

今年も空手に夢をかけたより多くの選手に参加していただけたら幸いです。

「一番汗をかいて稽古してきた選手、一番勝ちたいと願っている選手が優勝して下さい。」日本国際空手協会主催全日本空手道選手権大会のコンセプトとなる言葉ですが、今年もそういう大会になります様精一杯努力してゆく所存です。

本年度も、より皆様方にとりましても素晴らしい大会となります様、大会役員、関係者一同東奔西走しております。ご多忙中恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬 具

一般財団法人K.F. 日本国際空手協会 代表理事 松井 宣治

### 記

日 時 平成29年10月22日(日) 午前9:00選手集合

会 場 川崎市とどろきアリーナ・メインアリーナ

〒211-0052 川崎市中原区等々力1番3号 t e l 044-798-5000

主 催 一般財団法人K.F. 日本国際空手協会

後 援 一般財団法人キッズファースト フルコンタクトカラテ・マガジン 株式会社イサミ

参加費用 全日本選手権大会 選手1名につき、¥10,000

全日本クラス別大会 選手1名につき、¥8,000

\* なお全日本選手権大会の歴代優勝者及び2017全日本選抜指定大会(第7回全中部大会、第28回東都大会 第24回風林火山大会、第19回ジパングカップ大会)の優勝者の全日本選手権大会、全日本クラス別大会一般クラス軽量級へ出場する際の参加費は協会負担とし無料となります。

必要書類 ①大会申し込み書 ②医師の診断書(中学生、高校生は不要)

③顔写真三枚(1枚は、申し込み書に貼り付け)

④参加費 ※全てを各団体責任者が一括して「現金書留」似て納めて下さい。

※恐れ入りますが、申し込み書が足りない時には、コピーをして足して下さい。

申込先 〒176-0011 東京都練馬区豊玉上2-23-7 TEL 03-5912-2913

FAX 03-5912-2915

日本国際空手協会 勇志会空手道 大会事務局宛て

公開抽選会 平成29年9月3日(日) AM10:30 勇志会神奈川県本部道場にて

※各団体の代表者及び選手の方々にはぜひご出席ください。

締切日 平成29年8月23日(水) 必着をもって有効とする。

\*尚、御不明な点御座いましたら、事務局迄御確認下さい。

一般財団法人K.F. 日本国際空手協会 主催  
第21回全日本空手道選手権大会 参加申込書

開催日 2017年10月22日(日)

会場 川崎市とどろきアリーナ・メインアリーナ

大会会長 吉田公一 殿

私儀、下記の通り、本大会の試合規約に従って正々堂々と技を競い合う事を誓います。

又、怪我や事故は、参加者本人と保護者の責任にて於いて対処しその責任を問いません。

写真のり付け

本人署名

捺印

|        |       |  |      |     |   |     |           |
|--------|-------|--|------|-----|---|-----|-----------|
| (フリガナ) |       |  | 生年月日 | 年   | 月 | 日生  | 才         |
| 氏名     |       |  |      |     |   |     |           |
| 現住所    | 〒     |  |      |     |   |     |           |
|        |       |  |      |     |   |     | ・ Tel ( ) |
| 所属道場   |       |  |      |     |   | 携 帯 |           |
| 段級位    | 級 ・ 段 |  | 修行年数 | 年 月 |   |     |           |
| 身長     | cm    |  | 体 重  | kg  |   |     |           |
| 戦 績    |       |  |      |     |   |     |           |

※全日本大会歴代優勝者、2017全日本選抜指定大会優勝者は下のどちらかに○をして戦績欄に正確な大会名(クラス名も含めて)を記入して下さい。参加費が協会負担となります。

・全日本選手権大会優勝

・2017全日本選抜指定大会優勝

上記選手は、私の指導監督のもとに出場させ、万一の事故が生じても異議申し立ては致しません。

責任者名 ・ 印 ・ 団体名

住 所 ・ Tel ( )

\* 申し込み内容に虚実や間違い等が発覚した場合は、出場取り消し(失格)になります。

\* 本紙に全てを記入し、団体責任者がまとめて「参加費」と同封して送付願います。

☆団体名公開・非公開



公開

非公開

どちらかに○を付けてください。

一般財団法人.KF. 日本国際空手協会主催  
**第12回全日本クラス別空手道選手権大会 参加申込書**

開催日 2017年10月22日(日)

場 所 川崎市とどろきアリーナ・メインアリーナ

大会会長 吉田公一 殿

私儀、下記の通り本大会の試合規約に従って正々堂々と技を競い合う事を誓います。試合中の傷害、死亡、傷害にともなう後遺症については選手本人と家族の責任にて対処し主催団体、対戦相手に対し一切その責任を問いません。

ご家族署名 \_\_\_\_\_ (続柄 \_\_\_\_\_) 印

※全てのクラスの参加選手がご家族の署名をしてください。

\* 出場参加クラス 左側に○を記入してください。\* 記入間違いにご注意願います。(間違いによる出場変更は出来ません。)

|                            |                    |
|----------------------------|--------------------|
| ☆一般クラス軽量級(65kg未満)18歳以上茶帯以上 |                    |
| ◀①女子クラス(高校生以上)             | ◀②女子シニアクラス(38歳以上)  |
| ③シニアクラス(38歳以上)軽量級          | ④シニアクラス(38歳以上)重量級  |
| ⑤シニアクラス(50歳以上)軽量級          | ⑥シニアクラス(50歳以上)重量級  |
| ⑦高校生クラス軽量級(65kg未満)         | ⑧高校生クラス重量級(65kg以上) |
| ⑨男子中学生 軽量級(50kg未満)         | ⑩男子中学生 重量級(50kg以上) |
| ⑪女子中学生 軽量級(50kg未満)         | ⑫女子中学生 重量級(50kg以上) |

|              |                           |      |      |     |       |   |
|--------------|---------------------------|------|------|-----|-------|---|
| (フリガナ) _____ |                           | 生年月日 | 年    | 月   | 日     | 才 |
| 氏名           | _____                     |      |      |     |       |   |
| 現住所          | 〒 □□□-□□□□ _____<br>_____ |      |      |     |       |   |
| 所属道場         | 公開・非公開                    |      |      | 携帯  | _____ |   |
| 段級位          | 級・段                       |      | 修行年数 | 年 月 |       |   |
| 身長           | cm                        |      | 体重   | kg  |       |   |
| 戦績           | _____                     |      |      |     |       |   |

※一般クラス軽量級出場者で2017全日本選抜指定大会優勝者は下の該当欄に○をして戦績欄に正確な大会名クラス名を記入して下さい。参加費が協会負担となります。

・第7回全中部大会 ・第28回東都大会 ・第24回風林火山大会 ・第19回ジバングカップ大会

上記選手は、私の指導監督のもとに出場させ、万一の事故が生じても異議申し立ては致しません。

責任者名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_ 団体名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_ 携帯 \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_

\* 申し込み内容に虚実や間違い等が発覚した場合は、出場取り消し(失格)になります。

\* 本紙に全てを記入し、団体責任者がまとめて「参加費」と同封して送付願います。

☆団体名公開・非公開

どちらかに○を付けてください。

公開
  非公開

全日本空手道選手権大会及び全日本クラス別空手道選手権大会 防具及び試合時間

| 防具類(サポーター類)規定 |                     | ヘッド<br>ガード | 拳<br>サポーター | パンチング<br>グラブ | レッグ<br>サポーター | ヒザ | ファール<br>カップ | アンダー<br>ガード | チェスト<br>ガード |
|---------------|---------------------|------------|------------|--------------|--------------|----|-------------|-------------|-------------|
| ①             | 全日本空手道選手権大会         |            |            |              |              |    | ●           |             |             |
| ②             | 一般クラス軽量級 (65キロ未満)   |            |            |              |              |    | ●           |             |             |
| ③             | 女子クラス(高校生以上 無差別)    |            | ●          |              | ●            | ●  |             | ●           | ●           |
| ④             | 女子シニアクラス(38歳以上 無差別) |            | ●          |              | ●            | ●  |             | ●           | ●           |
| ⑤             | シニアクラス38歳以上(軽・重)    |            |            |              | ●            | ●  | ●           |             |             |
| ⑥             | シニアクラス50歳以上(軽・重)    |            | ●          |              | ●            | ●  | ●           |             |             |
| ⑦             | 男子高校生クラス(軽・重)       | ●          |            | ●            | ●            | ●  | ●           |             |             |
| ⑧             | 男子中学生クラス(軽・重)       | ●          |            | ●            | ●            | ●  | ●           |             |             |
| ⑨             | 女子中学生クラス(軽・重)       | ●          |            | ●            | ●            | ●  |             | ●           | ●           |

※全日本大会及び全日本クラス別軽量級ではテーピングは基本的に認めておりません。怪我のある場合は必ず医師の診断書を持参のうえ  
大会ドクターの許可を得て下さい。

※女子チェストガードはイサミ製D-16と同等形状で硬質プラスチックでないものとします。腹部まで隠すものは失格となります。

※ヘッドガード、パンチンググラブのみ主催者側で用意致します。その他の防具類は各自で用意(メーカー・色の指定はありません)する事。

※防具類の未着用(忘れた)や極端に薄い物や主催者側で不適切と判断した物は交換するか「失格」となる場合があります。

試合時間規定

全日本空手道選手権大会

予選～ベスト16迄 本戦2分 → 延長1分 → 再延長1分 → 体重判定(1kgでも軽い方の勝ち)

ベスト8以上 本戦3分 → 延長2分 → 再延長2分 → 体重判定(10kg以上差が有効)

→引き分けの場合再々延長1分マストシステム

全日本クラス別空手道選手権大会

| クラス名                  | 試合時間  | 本戦    | 延長   | 再延長  | 体重判定  |
|-----------------------|-------|-------|------|------|-------|
| ① 一般クラス軽量級 (65キロ未満)   |       | 2分    | ⇒ 1分 | ⇒ 1分 | ⇒ 1k差 |
| ② 女子クラス(高校生以上 無差別)    |       | 2分    | ⇒ 1分 | ⇒ 1分 | ⇒ 1k差 |
| ③ 女子シニアクラス(38歳以上 無差別) | 1分30秒 | ⇒ 1分  |      | ⇒ 1分 | ⇒ 1k差 |
| ④ シニアクラス38歳以上(軽・重)    |       | 2分    | ⇒ 1分 | ⇒ 1分 | ⇒ 1k差 |
| ⑤ シニアクラス50歳以上(軽・重)    | 1分30秒 | ⇒ 1分  |      | ⇒ 1分 | ⇒ 1k差 |
| ⑥ 男子高校生クラス(軽・重)       |       | 2分    | ⇒ 1分 | ⇒ 1分 | ⇒ 1k差 |
| ⑦ 男子中学生クラス(軽・重)       |       | 1分30秒 | ⇒ 1分 | ⇒ 1分 | ⇒ 1k差 |
| ⑧ 女子中学生クラス            |       | 1分30秒 | ⇒ 1分 | ⇒ 1分 | ⇒ 1k差 |

※一般クラス軽量級(65kg未満)は準決勝・決勝戦、本戦3分、延長2分、再延長2分  
引き分けの場合、体重差3kg以上有効、3kg未満の場合再々延長1分マストシステム  
※男女中学生クラスは決勝戦のみ「再延長」を行います。

# 日本国際空手協会試合規約「日本国際空手協会ルール」

## 1. 1本勝ち（技あり2で1本）

- ①反則箇所を除いた場所に「突き」「蹴り」「肘打ち」等を瞬間的に決め、相手を3秒以上ダウンさせた場合。
- ②主審の判断でダウンした選手が試合続行不可能と判断した場合。

## 2. 技あり

- ①反則箇所を除いた場所に「手に依る突き」「蹴り」「肘打ち」等が瞬間的に決まり、相手をダウン（2秒以内）させた場合。
- ②相手の動きが止まって（2秒以内）しまったが試合続行可能な場合。（但し、本人に戦う意思が有っても危険と審判が判断した場合は、一本となる。）

## 3. 有効（有効2で技あり）

- ①ノーガードの顔面（頭部）に的確に「蹴り」がに決まった場合全て有効となる。ただし乗ったような蹴りに関しては認めない。
- ②足技の攻撃技により倒れた相手や胴回し回転蹴り等の失敗に倒れた相手対し、瞬時に「決め・斬新」を決めた場合。（例：下段廻し蹴り又は、足払いから等からの下段突き）
- ③軸足が床に付いてない胴回し回転蹴りなどの技や、蹴り技が決ったが、蹴った方のバランスが崩れ転倒した場合は認めない。（相手がダウンまたはダメージのある場合は、技あり、または一本となります）
- ④反則行為をして、「反則減点1（注意2）」を取られると、自動的に相手方に「有効1」が与えられる。

## 4. 審判による判定

- ①判定基準は、相手に対して、「1. 打撃のダメージ」「2. 技の適格性」「3. 手数」の順で裁定する。
- ②5審判員制で「1本」「技あり」「有効」「反則」等全ての判定に3人以上の支持がある事。
- ③判定が「引き分け」の場合は、体重が軽い方の選手が優位となる。

## 5. 反則

以下の行為で、「注意1」が与えられ、「注意2」で「減点1（相手方に、有効1）」「注意4」で失格。

- ①手拳・肘による顔面殴打（手先が軽く触れても反則）、首への攻撃。
- ②「ダウンした相手」「場外に出た時」「主審が完全に制止（止め）した時」に攻撃した時。
- ③「金的攻撃」「投げ」「掴み」「相手に顔面及び頭部付けての攻撃」「掌底押し」
- ④選手本人が相手や審判員に暴言を吐いたり、セコンドが悪質な行動（例：ヤジ・床を叩く等）をした場合。
- ⑤以上の他に審判判断に寄り、悪質な試合態度や不適切な行為と見なした場合。（通常は、一度警告する。）
- ⑥突き、蹴り等、有効な技で相手が場外に出た場合（掌底押し、肩押し等は除く）、
- ⑦ヒザ関節への前からの中足または足刀による攻撃。
- ⑧以上の他に審判判断により、悪質な試合態度や不適切な行為と見なした場合。（通常は1度警告する。）  
反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1（減点1は相手方に有効1）。注意4で失格となる。  
例：場外注意1、顔面殴打注意1あわせて注意2、減点1。

## 6. 失格（注意4で失格となります。）

- ①試合中に審判員の指示に従わない等、粗暴な振る舞い・悪質な試合態度や行為と見なされた時。
- ②大会規約を遵守せず、大会役員の指示に従わない場合。
- ③出場時刻に遅れたり、出場しない時。
- ④「見合ったままの状態1分以上経過」等、本人に試合続行の意思が無く試合放棄をした時。  
\*但し、以下の場合は、例外とする。  
◎大会医師の診断により、「試合続行不可能」と判断した場合。  
◎大会参加時に本人に関する不慮の事故（家族に何らかの不幸が生じる等）が、発生し、審判長・審議委員が協議の上、退場を許可した時。